

Miguel Januário

について



写真: CML | DPC | José Vicente

場所: Mercado do Chão do Loureiro

リスボンのバイシャ地区では、エレベーターを使ってカステロ・サン・ジョルジュ（サン・ジョルジュ城）に行く人は誰でも、元のチャオ・ド・ロウレイロ市場を通らなければなりません。建物はエレベーターの一つを収納して人々が丘を登って頂上の城、スーパーマーケット、カフェ/レストランに行くのに役立つだけでなく、駐車施設に変更されたいくつかの床があり、市のアーバンアートにとって大きなギャラリーとしても機能しています。展示されているさまざまな作品の中のミゲル・ジャヌアリオが制作したものの一つは、これらの歴史上有名な近隣地区の典型的な建物を描き、アグアス・リヴレス水道橋など、リスボンを象徴する景観のいくつかにハイライトを当てています。

ミゲル・ジャヌアリオは1981年に生まれました。
彼はFBAUPのコミュニケーション・デザイン科を卒業し、落書きとストリート・アートを専門にしています。

彼は自分自身を多かれ少なかれアクティビストのアーティストと見なしており、これが彼の特徴をもっとも良く示すもので、彼はこのアイデンティティを通してこの都市景観と交わっています。

問い合わせ先

ウェブサイト: <http://www.maismenos.net>